

赤石川ダム 水質調査結果(昭和62年2月分)

採水日:昭和62年2月17日

調査項目	地点名	川平橋	ダムサイト	赤石川上流	竹の追川	分析 方法 河川水質試験方法(案)	
調査日時	日時	11:15	11:00	10:10	10:30		
採水水深	m	0.60	0.99	0.30	0.10		
天候		雨	くもり	雨	雨		
気温	℃	9.0	9.0	6.0	8.0		
水温	℃	7.0	7.0	6.5	6.0		
透明度	m	0.50以上	0.50以上	0.50以上	0.50以上		
水色	水色番号	6	6	6	6		
生活環境項目	水素イオン濃度	pH/℃	7.37/16.0	7.40/16.0	7.35/16.0	7.26/16.0	4.2.1 標準法 ガラス電極法
	生物化学的酸素要求量(BOD)	g/m ³	2.8	0.8	1.1	0.4	7.4 標準法 一般希釈法
	化学的酸素要求量(COD)	g/m ³	1.2	1.0	0.7	0.7	8.3.1 標準法 CODMn法
	浮遊物質(SS)	g/m ³	6.1	1.8	1.9	0.5	9.3.1 標準法 GFPろ過法
	溶存酸素量(DO)	g/m ³	11.93	11.93	12.21	11.39	6.4.1 標準法 ウィンクラーアジ化ナトリウム変法
	大腸菌群数	MPN/100ml	490	790	17	490	51.3.1 標準法 BGLB培地直接MPN法
栄養塩類	濁度(Turb)	度	6.0	1.9	1.7	0.1	2.3.1 標準法1 積分球式測定法
	導電率(EC)	μS/cm	65.2	66.0	69.2	49.8	3.3.1 標準法 白金黒電極法
	総リン(T-P)	mg/l	16	19	15	21	47.2.3.2 参考法 硫酸・硝酸分解-吸光光度法
	溶解性総リン(ST-P)	mg/l	15	14	14	18	0.5 μM GFPろ過後 47.2.3.2 参考法 硫酸・硝酸分解-吸光光度法
	オルトリン酸リン(PO ₄ -P)	mg/l	15	14	13	19	47.1.3.1 標準法 吸光光度法(アスコルビン酸法)
	総窒素(T-N)	mg/l	470	450	420	810	46.5.3.1 標準法1 計算による方法
	亜硝酸態窒素(NO ₂ -N)	mg/l	4	3	2	ND<1	46.2.3.1 標準法 吸光光度法(スルファニルアミド・ナフチルエチレンジアミン法)
	硝酸態窒素(NO ₃ -N)	mg/l	396	400	377	756	46.3.3.1 標準法 吸光光度法(カドミウム・銅カラム還元法)
	ケルダール態窒素(K-N)	mg/l	70	50	40	50	46.4.3.1 標準法2に準ずる
	有機態窒素(O-N)	mg/l	70	40	40	40	46.4.3.1 標準法2 ケルダール分解・水蒸気蒸留インドフェノール法
その他	総有機炭素(TOC)	g/l	1.1	1.1	0.8	0.8	48.3.1 標準法1 高温燃焼法
	アンモニア態窒素(NH ₄ -N)	mg/l	ND<20	ND<20	ND<20	ND<20	46.1.3.2 標準法2 水蒸気蒸留・インドフェノール法
	総クロロフィル	mg/l	3.7	4.3	3.6	3.5	50.4.1 標準法 吸光光度法(三波長法)
	クロロフィルa	mg/l	2.1	2.3	1.6	1.2	50.4.1 標準法 吸光光度法(三波長法)
	塩化物イオン(Cl ⁻)	g/l	6.0	5.8	5.3	5.8	39.3.1 標準法 硝酸銀(クロム酸)法
	健康項目						
健康項目	カドミウム(Cd)	g/l					19.4.1 標準法 原子吸光法(DDTC-MIBK抽出法)
	シアン(CN)	g/l					11.4.1 標準法 吸光光度法(4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン法)
	有機リン(O-P)	g/l					12.3.1 標準法 ガスクロマトグラフ法
	鉛(Pb)	g/l					20.4.1 標準法 原子吸光法(DDTC-MIBK抽出法)
	六価クロム(Cr ⁶⁺)	g/l					21.2.2.1 標準法1 吸光光度法(ジフェニルカルバジド法)
	ヒ素(As)	g/l					22.3.1 標準法1 吸光光度法(Ag-DDTC法)
	総水銀(T-Hg)	g/l					23.1.2.1 標準法1 原子吸光法(還元気化法)
	アルキル水銀(R-Hg)	g/l					23.2.2.1 標準法 ガスクロマトグラフ法
	PCB	(PCB)	g/l				13.3.1 標準法 ガスクロマトグラフ法

(注)ND:検出されず。

赤石川ダム 水質調査結果(昭和62年 3月分)

採水日: 昭和 62 年 2 月 25 日

調査項目	地点名	川平橋	ダムサイト	赤石川上流	竹の迫川	分析 方法		
調査日時	日時	10:30	10:50	11:15	11:40	河川水質試験方法(案)		
採水水深	m	0.30	0.90	0.40	0.10			
天 候		くもり	くもり	雪	くもり			
気 温	℃	4.0	4.0	4.0	4.0			
水 温	℃	4.0	5.0	5.0	7.0			
透 明 度	m	0.50以上	0.50以上	0.50以上	0.50以上			
水 色	水色番号	7	6	6	6			
生活環境項目	水素イオン濃度	pH/℃	7.28/14.0	7.50/14.0	7.33/14.0		7.24/14.0	4.2.1 標準法 ガラス電極法
	生物化学的酸素要求量(BOD)	g/l	1.4	0.3	1.1		0.6	7.4 標準法 一般希釈法
	化学的酸素要求量 (COD)	g/l	0.9	1.1	0.8		0.6	8.3.1 標準法 CODMn法
	浮遊物質 (SS)	g/l	3.7	3.9	3.2	0.3	9.3.1 標準法 GFPろ過法	
	溶存酸素量 (DO)	g/l	12.29	12.40	12.34	11.66	6.4.1 標準法 ウィンクラーアジ化ナトリウム変法	
	大腸菌群数	HPN/100ml	170	45	79	1.8未満	51.3.1 標準法 BGLB培地直接MPN法	
栄養塩類	濁度 (Tub)	度	2.4	2.5	2.1	0.5	2.3.1 標準法1 積分球式測定法	
	導電率 (EC)	μS/cm	66.2	67.9	69.4	49.3	3.3.1 標準法 白金黒電極法	
	総リン (T-P)	mg/l	20	21	20	21	47.2.3.2 参考法 硫酸・硝酸分解-吸光光度法	
	溶解性総リン (ST-P)	mg/l	16	16	15	21	0.5 μM GFP ろ過後 47.2.3.2 参考法 硫酸・硝酸分解-吸光光度法	
	オルトリン酸態リン(PO ₄ -P)	mg/l	15	15	15	18	47.1.3.1 標準法 吸光光度法(アスコルビン酸法)	
	総窒素 (T-N)	mg/l	510	430	430	780	46.5.3.1 標準法1 計算による方法	
	亜硝酸態窒素 (NO ₂ -N)	mg/l	ND<1	3	2	2	46.2.3.1 標準法 吸光光度法(スルファニルアミド・ナフチルエチレンジアミン法)	
	硝酸態窒素 (NO ₃ -N)	mg/l	398	357	349	693	46.3.3.1 標準法 吸光光度法(カドミウム・銅カラム還元法)	
	ケルダール態窒素 (K-N)	mg/l	110	80	80	80	46.4.3.1 標準法2に準ずる	
	有機態窒素 (O-N)	mg/l	70	80	40	60	46.4.3.1 標準法2 ケルダール分解・水蒸気蒸留インドフェノール法	
その他	総有機態炭素 (TOC)	g/l					48.3.1 標準法1 高温燃焼法	
	アンモニア態窒素 (NH ₄ -N)	mg/l					46.1.3.2 標準法2 水蒸気蒸留・インドフェノール法	
	総クロロフィル	mg/l					50.4.1 標準法 吸光光度法(三波長法)	
	クロロフィルa	mg/l					50.4.1 標準法 吸光光度法(三波長法)	
	塩化物イオン (Cl ⁻)	g/l					39.3.1 標準法 硝酸銀(クロム酸)法	
	カドミウム (Cd)	g/l					19.4.1 標準法 原子吸光法(DDTC-MIBK抽出法)	
	シアン (CN)	g/l					11.4.1 標準法 吸光光度法(4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン法)	
	有機リン (O-P)	g/l					12.3.1 標準法 ガスクロマトグラフ法	
	鉛 (Pb)	g/l					20.4.1 標準法 原子吸光法(DDTC-MIBK抽出法)	
	六価クロム (Cr ⁶⁺)	g/l					21.2.2.1 標準法1 吸光光度法(ジフェニルカルバジド法)	
健康項目	ヒ素 (As)	g/l					22.3.1 標準法1 吸光光度法(Ag-DDTC法)	
	総水銀 (T-Hg)	g/l					23.1.2.1 標準法1 原子吸光法(還元気化法)	
	アルキル水銀 (R-Hg)	g/l					23.2.2.1 標準法 ガスクロマトグラフ法	
	PCB	(PCB)	g/l				13.3.1 標準法 ガスクロマトグラフ法	

(注)ND: 検出されず。